

講師謝金（報償費） 全庁調査結果について

1 調査概要

[対象年度] 令和３年度～令和７年度

[対象経費] 研修会・講演会等における講師謝金（報償費）

[調査内容] 謝金額、金額決定の考え方、支出書類と実態の乖離の有無 など

2 調査結果

[件数] 5, 7 7 7 件

○年度別件数

区分	R3	R4	R5	R6	R7	計
本庁	564	653	726	780	793	3,516
出先	367	447	481	492	474	2,261
計	931	1,100	1,207	1,272	1,267	5,777

○積算別・金額別内訳

① 予算単価表	② 単価表以外	金額					
		5万円未満 (5,264件)		5万円以上10万円未満 (398件)		10万円以上 (115件)	
		①	②	①	②	①	②
4,409	1,368	4,203	1,061	190	208	16	99

3 事務処理に問題のあった事例 89件

- 類似、過去の講演実績等を参考に金額を定めていたにも関わらず、金額に合わせる形で時間数を調整し、積算したもの（44件）
- 相手方に確認していない想定的时间数に、予算単価を乗じて積算したもの（45件）